

製品名: MRP-S16 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14141**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	15kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPS16
別名	MRPS16; RPMS16; CGI-132; 28S ribosomal protein S16; mitochondrial; MRP-S16; S16mt
遺伝子 ID	51021.0
SwissProt ID	Q9Y3D3
免疫原	抗血清はヒト MRPS16 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

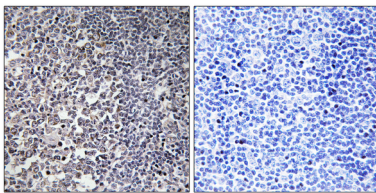
背景

哺乳類のミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助けます。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットで構成されています。

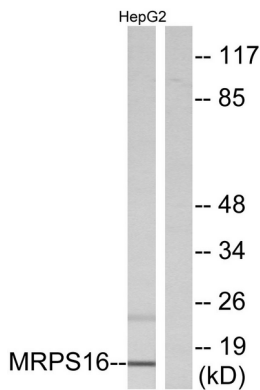
原核生物のリボソームと比較して、タンパク質と rRNA の構成比は 75%と推定されていますが、この比率は原核生物のリボソームで逆転しています。哺乳類のミトリボソームと原核生物のリボソームのもう 1つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことです。異なる種の間では、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列、および場合によっては生化学的特性が大きく異なるため、配列相同性による容易な認識が妨げられます。この遺伝子は、リボソームタンパク質 S16P ファミリーに属する 28S サブユニットタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は、哺乳類と酵母のミトコンドリア間で最も高度に保存されているリボソームタンパク質の 1つです。3つの擬似遺伝子（8q21.3、20 に位置する）疾患：MRPS16 の欠陥は、複合型酸化リン酸化欠損症 2 型 (COXPD2) [MIM:610498]の原因です。ミトコンドリアの酸化リン酸化システムの欠陥は、主に多臓器に及ぶ壊滅的な疾患を引き起こします。COXPD2 の症状には、脳梁無形成症を伴う致死的な新生児代謝性アシドーシスが含まれます。類似性：リボソームタンパク質 S16P ファミリーに属します。サブユニット：ミトコンドリアリボソーム小サブユニット（28S）の構成要素で、12S rRNA と約 30 の異なるタンパク質で構成されています。、

研究分野

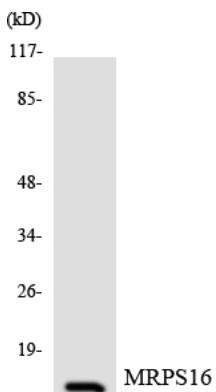
画像データ



MRPS16 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



MRPS16 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MRPS16 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。

